

アート・オン・スクリーン

『ミケランジェロ：愛と死』

Michelangelo: Love and Death

2018年7月27日(金)

国立西洋美術館 講堂 (企画展示館地下2階)

開催中の「ミケランジェロと理想の身体」のチケットが必要です。(半券も可)

① 15:30 ~ (開場 15:00)

② 19:00 ~ (開場 18:30)

◎日本語字幕 90分

各回定員 130人

※ 当日、各回の開演1時間前より本館1階東口付近にて整理券を配付いたします。
場所が不明な場合は、インフォメーションでお尋ねください。おひとり1枚まで。

「ミケランジェロと理想の身体」の開催と合わせて、今年6月に日本に上陸したばかりの映画アート・オン・スクリーン『ミケランジェロ：愛と死』の上映会の開催が実現しました。すでにヨーロッパ各国で19作が公開されている「アート・オン・スクリーン」シリーズは、多くの資料や専門家への丁寧な取材をもとに、芸術家の人間性や作品の誕生秘話を追います。作品の精細な部分まで大画面でじっくりと見ることができるのは映画ならではの、普段、間近で作品を目にしている学芸員をもってしても「初めて気づいたことがあった」と高い評価を得ています。

本作には「ミケランジェロと理想の身体」にて展示中の《ダヴィデ=アポロ》も登場します。映画とともに実際の作品もご覧いただけるまたとない機会です。展覧会と合わせてお楽しみください。

| 作品紹介：アート・オン・スクリーン『ミケランジェロ：愛と死』

ヨーロッパ各地の製図室から、バチカン、ローマ、フィレンツェの美しい教会、美術館を巡り、ミケランジェロの波乱の人生を追体験できる、ルネサンスの巨匠に捧げる作品。ミケランジェロ本人の言葉や専門家の解説により、ミケランジェロが残した傑作を通じて彼の謎めいた人生に迫る。

展示では見られない
角度など
こだわりのカメラワークで
お楽しみ頂けます！



David Accademia -(R) David Bickerstaff



Bargello Museum Florence -(R) David Bickerstaff



St Peter's Basilica The Pietà -(R) David Bickerstaff

アート・オン・スクリーン
ARTONSCREEN

「アート・オン・スクリーン」は誰もが知る歴史的な美術品を、単に映像で捉えたドキュメンタリーではなく、それらを創り出したアーティストに焦点を当て、90分の映像の中で、未来に語り継がれる芸術を生み出すに至ったアーティストそれぞれの抱える境遇や創作動機を紐解き、彼らの人生を感じ、人間が有する可能性を語る映像エンターテインメントだ。2018年ラインナップは、ミケランジェロ、モネ、ゴッホという誰もが知るアーティストを取り上げつつも、意外と知られていない部分にフォーカスすることで、彼らの想像の源を探求する見応えのある作品だ。美術展で美術を鑑賞して楽しむのとはまた違った美術の楽しみ方を、「アート・オン・スクリーン」で体験ください。

artonscreen.jp

※やむを得ない事情により、内容を変更または中止する場合がございますので予めご了承ください。

開催中の展覧会

Michelangelo
and the Ideal Body

ミケランジェロと理想の身体

[企画展示室]

2018年6月19日(火) — 9月24日(月・休)

休館日 | 月曜日、7月17日(火)

ただし、7月16日(月・祝)、8月13日(月)、9月17日(月・祝)、9月24日(月・休)は開館

◆ 展覧会公式サイト

<https://artexhibition.jp/michelangelo2018/>



《ダヴィデ=アポロ》
ミケランジェロ・ブオナローティ
1530年頃
フィレンツェ、バルジェッロ国立美術館蔵

Firenze, Museo Nazionale del Bargello / On concession of the Ministry of cultural heritage and tourism activities



《若き洗礼者ヨハネ》
ミケランジェロ・ブオナローティ
1495-96年
ウベダ、エル・サルバドル聖堂、ハエン(スペイン)、エル・サルバドル聖堂財団法人蔵

Úbeda, Capilla del Salvador, Jaén (Spain), Fundación Sacra Capilla del Salvador © Ministero per i Beni e Le Attività Culturali e del Turismo, Opificio Delle Pietre Dure

彫刻、絵画、建築のすべての分野で名をなし「神のごとき」と称された男、ミケランジェロ・ブオナローティ (1475-1564)。彼がシステーナ礼拝堂に描いた《アダム の 創造》と《最後の審判》はあまりにも有名です。しかし、自らを語る時、彼はあくまで「彫刻家」という肩書にこだわりました。

二十代前半に完成させたサン・ピエトロ大聖堂の《ピエタ》、フィレンツェ共和国の象徴とされる巨大な《ダヴィデ》など、その卓越した技と美意識が表現された大型彫刻作品は、各地で至宝とされています。そのため、これらの作品を中心に据えたミケランジェロの展覧会は、これまで日本では実現がきわめて困難でした。

本展は、《ダヴィデ=アポロ》《若き洗礼者ヨハネ》というミケランジェロ彫刻の傑作を核に、古代ギリシャ・ローマとルネサンスの作品約70点の対比を通して、両時代の芸術家が創りあげた理想の身体美の表現に迫ります。

夜間開室時間延長のお知らせ — 金・土は 21:00 まで! —

6月22日(金)～9月29日(土)までの金・土曜日は21:00まで展示をご覧ください。(カフェすいれんは22:00まで営業)週末の夜を美術館でゆったりとお過ごしください。また、毎月月末金曜日にはプレミアムフライデー*のイベントを開催しています。お気軽にご参加ください!

*9月のプレミアムフライデーのイベントは「ミケランジェロと理想の身体」の会期に合わせて9月21日(金)に開催します。

7月							8月							9月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4							1
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
29	30	31					26	27	28	29	30	31		23 30	24	25	26	27	28	29

休館日 開室時間延長 (9:30 ~ 21:00)

プレミアムフライデーイベント / 開室時間延長 (9:30 ~ 21:00)

国立西洋美術館
The National Museum of Western Art

国立西洋美術館ではフランス近代の絵画・彫刻を中心とした「松方コレクション」を基礎とし、14世紀から20世紀半ばまでの西洋の美術作品の展示を行っています。2016年7月、「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」の構成資産のひとつとして世界文化遺産に登録されました。

[東京 上野公園]

〒110-0007 東京都台東区上野公園7番7号



JR上野駅下車(公園口出口) 徒歩1分 / 京成電鉄京成上野駅下車 徒歩7分 / 東京メトロ銀座線、日比谷線上野駅下車 徒歩8分
※ 美術館には駐車場はございません。

公式 Twitter
はじめました! @NMWATokyo

お問い合わせ 03-5777-8600 (ハローダイヤル)
国立西洋美術館ホームページ <http://www.nmwa.go.jp/>